

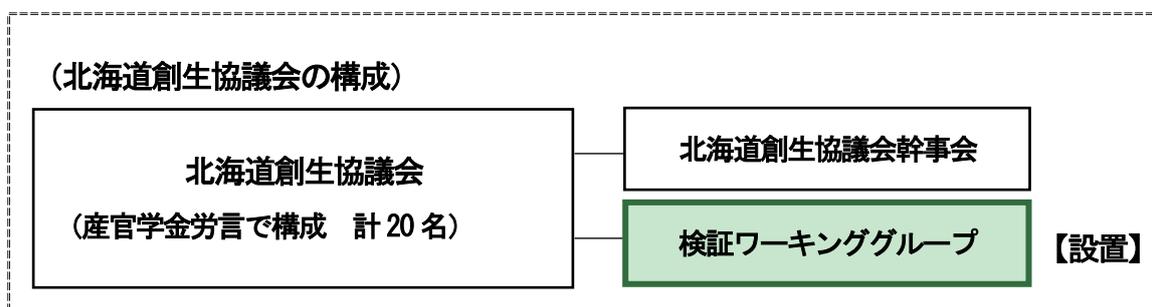
次期「北海道創生総合戦略」の策定について

1 趣旨

- 道では、「幅広い世代が集い、つながり、心豊かに暮らせる包容力のある北海道」をめざす姿として2020年（令和2年）3月に第2期北海道創生総合戦略（以下「総合戦略」という）を策定し、地域創生に関する施策を推進。その後、新型コロナウイルス感染症による社会情勢の変化やデジタル化の推進、脱炭素化など社会変革の動きに的確に対応するため、2021年（令和3年）12月に改訂。
- 総合戦略の推進期間は、2020年度（令和2年度）から2024年度（令和6年度）までの5年間としており、来年度が最終年度であるが、現在策定中の道の政策の基本的な方向を総合的に示す「北海道総合計画」の内容を踏まえるとともに、少子化の進展などを要因として急速に進行する人口減少に対して、継続して粘り強く取組を進め、エネルギーや食料、半導体をはじめとした経済の安全保障などの社会経済情勢の変化や課題に対応した中長期的な指針を示していく必要があることから、**来年度中に次期の総合戦略を策定するとともに、人口ビジョンを改訂**する。

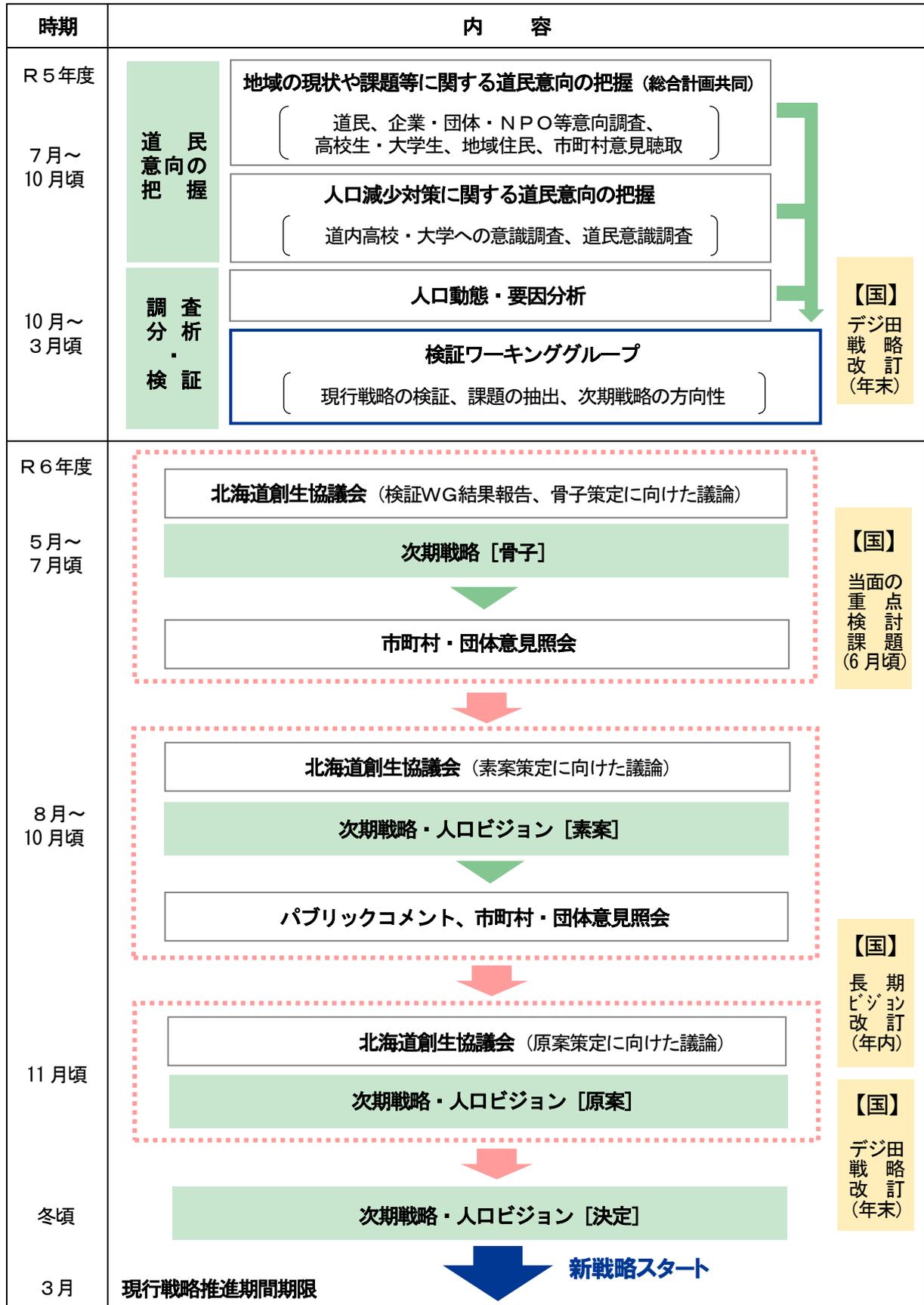
2 進め方

- 今年度中に、地域の現状や課題のほか、人口減少対策に関する道民の意向把握及び調査分析を行い、北海道創生協議会の下に設置する検証ワーキンググループにおいて、**現行戦略の検証**及び**課題の抽出、次期戦略の方向性**等を議論。



- 新たな北海道総合計画や、国の「デジタル田園都市国家構想総合戦略」（毎年改訂）及び「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン」（2024年（令和6年）に改訂予定）を踏まえ策定・改訂。

3 想定スケジュール



【国】
デジ田
戦 略
改 訂
(年末)

【国】
当
面
の
重
点
検
討
課
題
(6月頃)

【国】
長
期
ビ
ジ
ョ
ン
改
訂
(年内)

【国】
デジ田
戦 略
改 訂
(年末)